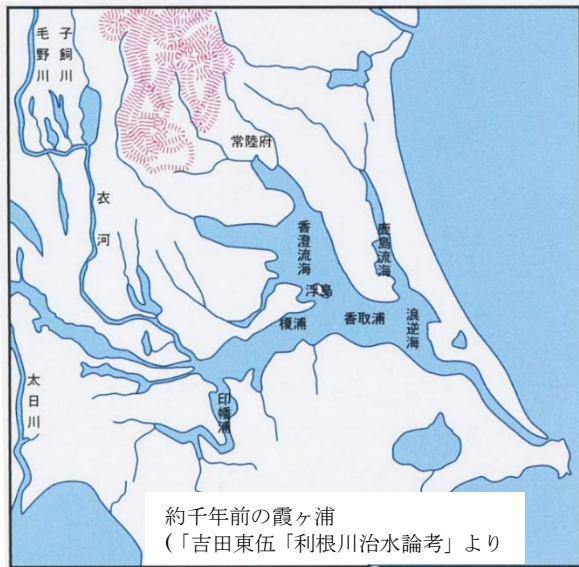


「常陸国風土記から見る霞ヶ浦」



かすみがうら市歴史博物館より提供

出典：「来て！見て！学ぼう！ 霞ヶ浦」

「霞ヶ浦」という名称は江戸時代の頃から使われるようになったといわれています。それよりはるか昔、奈良、平安時代のころは流海（ながれうみ）などと呼ばれていました。常陸国風土記には、霞ヶ浦流域の地域のことが詳しく書かれています。

今回は、常陸国風土記を通して当時の霞ヶ浦について学習します。

日時：7月19日（日）10：00～12：00

場所：霞ヶ浦環境科学センター多目的ホール

講師：千葉隆司氏（かすみがうら市歴史博物館館長）

受講料：無料 定員：**25名（先着順）**

送迎バス：土浦駅東口9：30発（要申込）

申込方法：以下のいずれかでお申し込みください。

① 右のQRコードからインターネット申込

URL:https://s-kantan.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=14689

② E-mail ③FAX ④電話

メール、FAXの場合は件名に「霞ヶ浦学講座第3講」と明記の上、氏名、住所、電話番号、送迎バス利用の有無をお知らせください。

（個人情報センターのイベントに係る事務連絡以外に使用しません。）

※コロナウイルス感染状況によっては中止、延期になる場合があります。

※来館の際は、裏面の「入館に当たってのお願い」をご覧くださいご協力願います。

申込先：茨城県霞ヶ浦環境科学センター（〒300-0023 土浦市沖宿町1853番地）

環境活動推進課 担当：小川

TEL:029-828-0962 FAX:029-828-0967 メール tat.ogawa@pref.ibaraki.lg.jp



参加申込書 第3回霞ヶ浦学講座に参加を申し込みます。

氏名	住所	電話番号	土浦駅東口送迎バス利用	
			有	無
			有	無